



様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理変更計画書

令和4年6月27日

島根県知事 丸山 達也 殿

提出者

住 所 島根県浜田市三隅町岡見1810

氏 名 中国電力株式会社 三隅発電所長
河本 修一

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0855-32-2139

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	中国電力株式会社 三隅発電所
事業場の所在地	島根県浜田市三隅町岡見1810
計画期間	令和3年4月1日 から 令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	電気事業
②事業の規模	発電電力量 7,521GWh (令和2年度)
③従業員数	80名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	図6～7のとおり (図6 排水処理系統フローシート図5の修正)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

図1のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和2年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別添のとおり
	排 出 量	
	(これまでに実施した取組) 熱効率の向上等に取り組み、発生の抑制に努めている。	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別添のとおり
	排 出 量	
	(今後実施する予定の取組) 現状のとおり、熱効率の向上等に取り組み、発生抑制に努める。	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 産業廃棄物の種類毎に分別し、適切な方法で保管している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状の分別を維持する。なお、新たな産業廃棄物が発生した場合は法に従い、適切な方法で分別・保管する。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和2年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別添のとおり
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	
	（これまでに実施した取組） 道路等工事関連業への再生利用等への有効利用促進を検討し、埋立処分量を減少させるよう努めている。	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別添のとおり
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	
	（今後実施する予定の取組） 有効利用量の増加、安定した有効利用需要の開拓に取り組む。	

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	—	—
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	—	—
	（これまでに実施した取組） —		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	—	—
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	—	—
	（今後実施する予定の取組） —		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項		
①現状	【前年度（令和2年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別添のとおり
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	
	（これまでに実施した取組） 当所から発生するばいじん及び燃え殻の埋立処分は、ほぼ横ばいの状況にある。 現在は、道路等工事関連業への再生利用等への有効利用の促進を検討し、埋立処分量を減少するように努めている。	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別添のとおり
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	
	（今後実施する予定の取組） 当所から発生するばいじん及び燃え殻の埋立処分は、2号機の運開に伴い埋立処分量が増加することが見込まれるため、産業廃棄物発生抑制、有効利用量の増加を検討し、埋立処分量を減少するように努める。 また、当所に設置している灰処分場の容量増加を行い、自社処理を行う。	
産業廃棄物の処理の委託に関する事項		
①現状	【前年度（令和2年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別添のとおり
	全処理委託量	
	優良認定処理業者への処理委託量	
	再生利用業者への処理委託量	
	認定熱回収業者への処理委託量	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
	（これまでに実施した取組） 産業廃棄物を適正に処理できる委託先を選定するように情報収集や処分場の視察を実施している。	

②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別添のとおり
	全 処 理 委 託 量	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	
	(今後実施する予定の取組) 引き続き産業廃棄物を適正に処理できる委託先を選定するように 情報収集や処分場の視察に努める。	
※事務処理欄		

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物発生量および目標

(単位: t)

産業廃棄物の種類		計 画 の 状 況											
名 称	区 分	①排出量(t)	②自ら直接再生利用した量(t)	③自己直接埋立処分又は海洋投入処分した量(t)	④自ら中間処理した量(t)	⑤4のうち 焼回収を行った量 (t)	⑥自ら中間処理した後の残さ量(t)	⑦自ら中間処理により減量した量(t)	⑧自ら中間処理した後の再生利用した量(t)	⑨自ら中間処理した後の再生利用投入処分した量(t)	⑩再生利用業者への処理委託量(t)	⑪委託先による区分 ⑫再生利用業者への処理委託量(t)	⑬優良認定処理業者への処理委託量(t)
ばいじん	R2年度実績	216,564	0	31,120	0	0	0	0	0	0	185,444	0	101,401
	R3年度目標	241,000	0	27,000	0	0	0	0	0	0	214,000	0	117,015
	R4年度目標	482,000	0	54,000	0	0	0	0	0	0	428,000	0	234,030
	R5年度目標	482,000	0	54,000	0	0	0	0	0	0	428,000	0	234,030
	R6年度目標	482,000	0	144,000	0	0	0	0	0	0	338,000	0	184,818
	R7年度目標	482,000	0	162,000	0	0	0	0	0	0	320,000	0	184,818
	R2年度実績	30,287	0	5,739	0	0	0	0	0	0	24,548	0	0
燃えがら	R3年度目標	35,000	0	3,000	0	0	0	0	0	0	32,000	0	0
	R4年度目標	70,000	0	6,000	0	0	0	0	0	0	64,000	0	0
	R5年度目標	70,000	0	6,000	0	0	0	0	0	0	64,000	0	0
	R6年度目標	70,000	0	16,000	0	0	0	0	0	0	54,000	0	0
	R7年度目標	70,000	0	18,000	0	0	0	0	0	0	52,000	0	0
	R2年度実績	628	0	0	0	0	0	0	0	0	628	0	628
	R3年度目標	672	0	0	0	0	0	0	0	0	672	0	672
汚泥	R2年度実績	787	0	0	0	0	0	0	0	0	787	0	787
	R3年度目標	10	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	10
	R4年度目標	1,574	0	0	0	0	0	0	0	0	1,574	0	1,574
	R5年度目標	20	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	20
	R6年度目標	1,574	0	0	0	0	0	0	0	0	1,574	0	1,574
	R7年度目標	20	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	20
	R2年度実績	1,574	0	0	0	0	0	0	0	0	1,574	0	1,574
廃油	R3年度目標	133	0	0	0	0	0	0	0	0	133	0	133
	R4年度目標	1,574	0	0	0	0	0	0	0	0	1,574	0	1,574
	R5年度目標	20	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	20
	R6年度目標	1,574	0	0	0	0	0	0	0	0	1,574	0	1,574
	R7年度目標	20	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	20
	R2年度実績	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	R3年度目標	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0
汚泥	R4年度目標	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0
	R5年度目標	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0
	R6年度目標	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0
	R7年度目標	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0
	R2年度実績	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0
	R3年度目標	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0
	R4年度目標	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0

産業廃棄物発生量および目標

産業廃棄物の種類		計 画 の 実 施 状 況											(単位: t)		
名 称	区 分	①排出量(t)	②自ら直接再生利用した量(t)	③自己直接処理処分又は海洋投 入処分した量(t)	④自ら中間処理した量(t)	⑤のうち 焼却を行った量 (t)	⑥自ら中間処理した後の残量(t)	⑦自ら中間処理により減量した 量(t)	⑧自ら中間処理した後再生利用した量(t)	⑨自ら中間処理した後自ら焼却 処分又は海洋投入処分した量(t)	⑩直轄及び自ら 自己処理した後の 処理委託量(t)	要 託 先 に よ る 区 分			⑪優良認定処理業者への処理委託量(t)
												⑫再生利用業者への処理委託量(t)	⑬焼却処理委託業者への処理委託量(t)	⑭焼却処理委託業者以外の焼却処理業者への処理委託量(t)	⑮優良認定処理業者への処理委託量(t)
金属くず	R2年度実績	10	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10	0	0	10
	R3年度目標	9	0	0	0	0	0	0	0	0	9	9	0	0	9
	R4年度目標	18	0	0	0	0	0	0	0	0	18	18	0	0	18
	R5年度目標	18	0	0	0	0	0	0	0	0	18	18	0	0	18
	R6年度目標	18	0	0	0	0	0	0	0	0	18	18	0	0	18
	R7年度目標	18	0	0	0	0	0	0	0	0	18	18	0	0	18
	R7年度実績	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1
廃プラスチック類	R3年度目標	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	0	0	5
	R4年度目標	10	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10	0	0	10
	R5年度目標	10	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10	0	0	10
	R6年度目標	10	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10	0	0	10
	R7年度目標	10	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10	0	0	10
	R7年度実績	29	0	28	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1
	R3年度目標	117	0	115	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	2
ガラスくず	R4年度目標	349	0	345	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	4
	R5年度目標	349	0	345	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	4
	R6年度目標	349	0	345	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	4
	R7年度目標	349	0	345	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	4
	R7年度実績	349	0	345	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	4
	R2年度実績	196	0	0	0	0	0	0	0	0	196	196	0	0	196
	R3年度目標	256	0	0	0	0	0	0	0	0	256	256	0	0	256
がれき類	R4年度目標	256	0	0	0	0	0	0	0	0	256	256	0	0	256
	R5年度目標	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R6年度目標	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R7年度目標	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R7年度実績	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度実績	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R3年度目標	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1
廃アルカリ	R4年度目標	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1
	R5年度目標	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1
	R6年度目標	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1
	R7年度目標	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1
	R7年度実績	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1
	R2年度目標	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1
	R3年度目標	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1

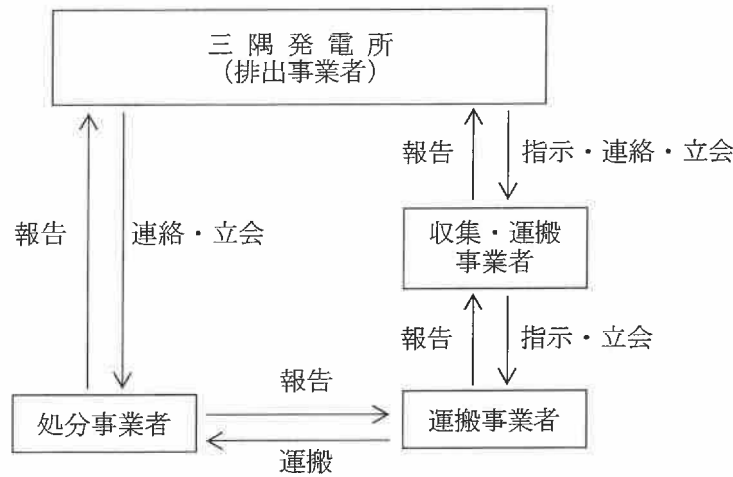
産業廃棄物発生量および目標

産業廃棄物の種類		計 画 の 実 施 状 況													(単位: t)		
名 称	区 分	①排出量(t)	②自ら直接再生利用した量(t)	③自己直接埋立処分又は海洋投棄処分した量(t)	④自ら中間処理した量(t)	⑤のうちに総回収を行った量(t)	⑥自ら中間処理した後の廃棄量(t)	⑦自ら中間処理により減量した量(t)	⑧自ら中間処理した後再生利用した量(t)	⑨自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投棄処分した量(t)	⑩重積及び自ら自己処理した後の処理委託量(t)	委託先による区分		⑪優良認定処理業者への処理			
												⑬再生利用者への処理委託量(t)	⑭総回収認定業者以外の転回取寄業者への処理委託量(t)	⑮優良認定処理業者への処理委託量(t)			
廃酸	R2年度実績	9	0	0	0	0	0	0	0	0	9	9	0	0	9	0	9
	R3年度目標	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1
	R4年度目標	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1
	R5年度目標	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1
	R6年度目標	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1
	R7年度目標	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1
	R7年度実績	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ(特管)	R3年度目標	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1
	R4年度目標	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1
	R5年度目標	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1
	R6年度目標	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1
	R7年度目標	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1
	R2年度実績	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R3年度目標	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1
廃酸(特管)	R4年度目標	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1
	R5年度目標	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1
	R6年度目標	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1
	R7年度目標	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1
	R2年度実績	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1
	R3年度目標	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R4年度目標	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙くず・木くず	R5年度目標	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R6年度目標	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R7年度目標	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度実績	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R3年度目標	248,398	0	36,887	0	0	0	0	0	0	211,511	211,510	0	0	102,919	0	102,919
	R4年度目標	277,192	0	30,115	0	0	0	0	0	0	247,077	247,073	0	0	118,088	0	118,088
	R5年度目標	554,239	0	60,345	0	0	0	0	0	0	493,894	493,886	0	0	235,916	0	235,916
合計	R6年度目標	553,983	0	60,345	0	0	0	0	0	0	493,638	493,630	0	0	235,560	0	235,560
	R7年度目標	554,096	0	160,345	0	0	0	0	0	0	393,751	393,743	0	0	186,561	0	186,561
	R2年度実績	553,983	0	180,345	0	0	0	0	0	0	373,638	373,630	0	0	186,448	0	186,448
	R3年度目標																
	R4年度目標																

産業廃棄物の処理に係る管理体制

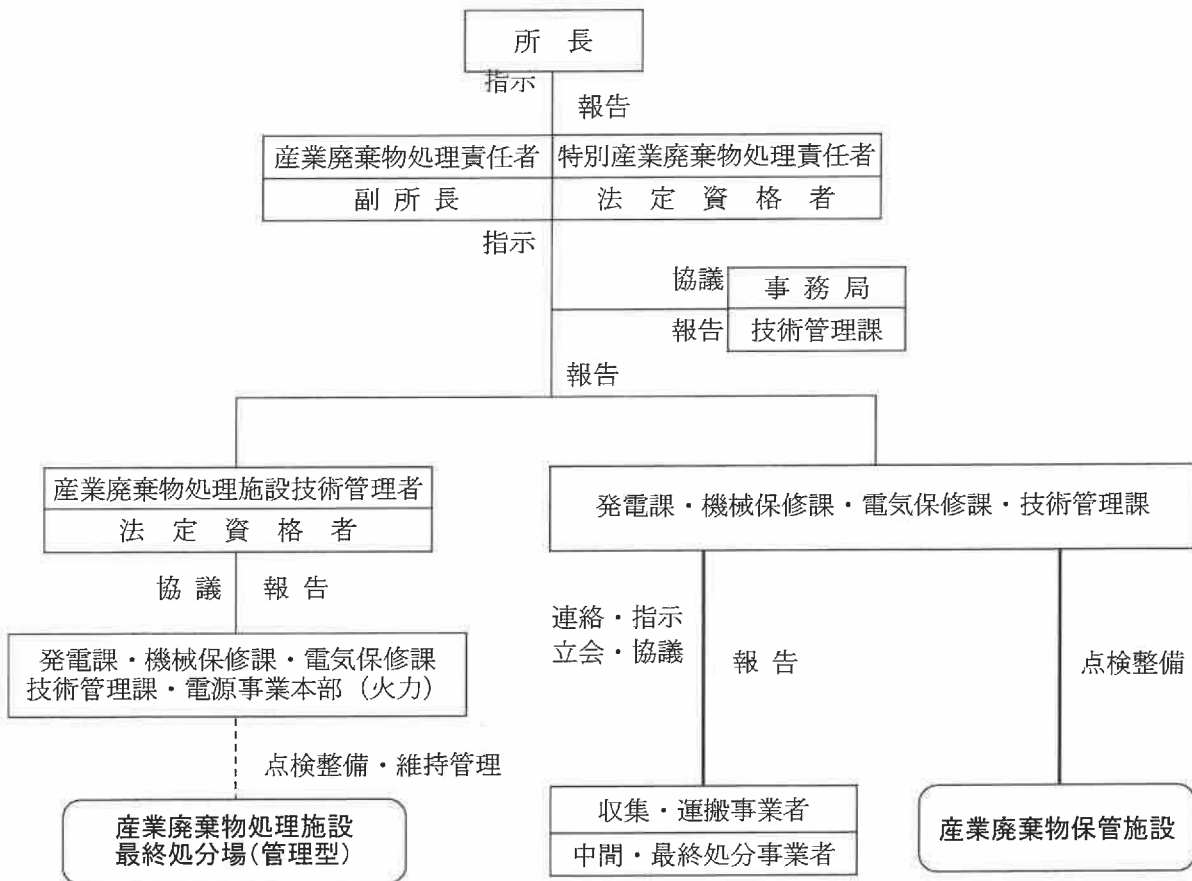
産業廃棄物の処理に係る管理体制（全体）

図 1 - 1

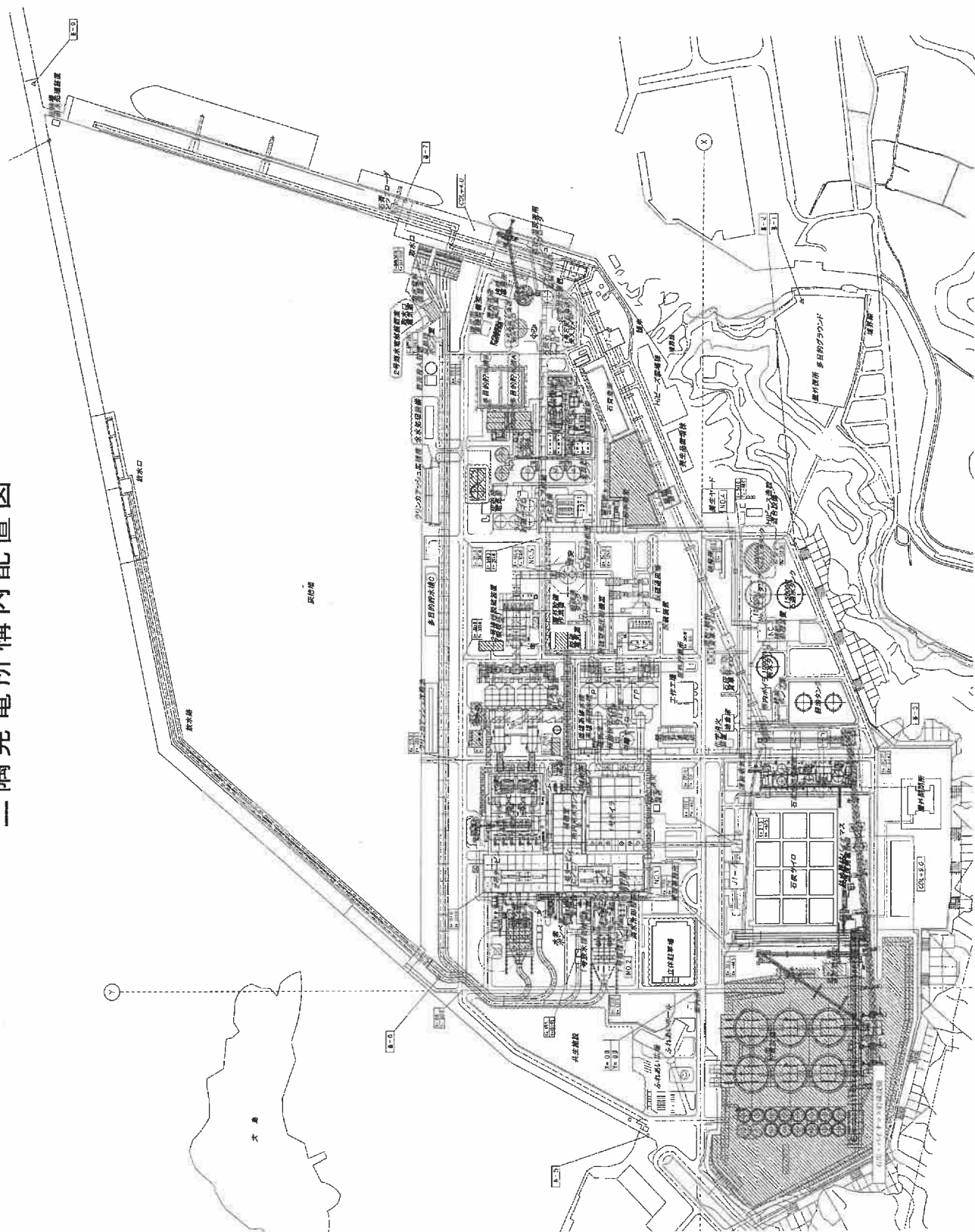


産業廃棄物の処理に係る管理体制（発電所）

図 1 - 2

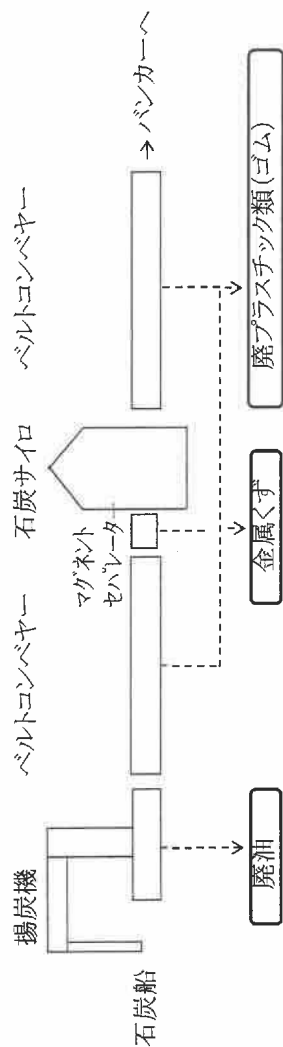


三隅発電所構内配置図

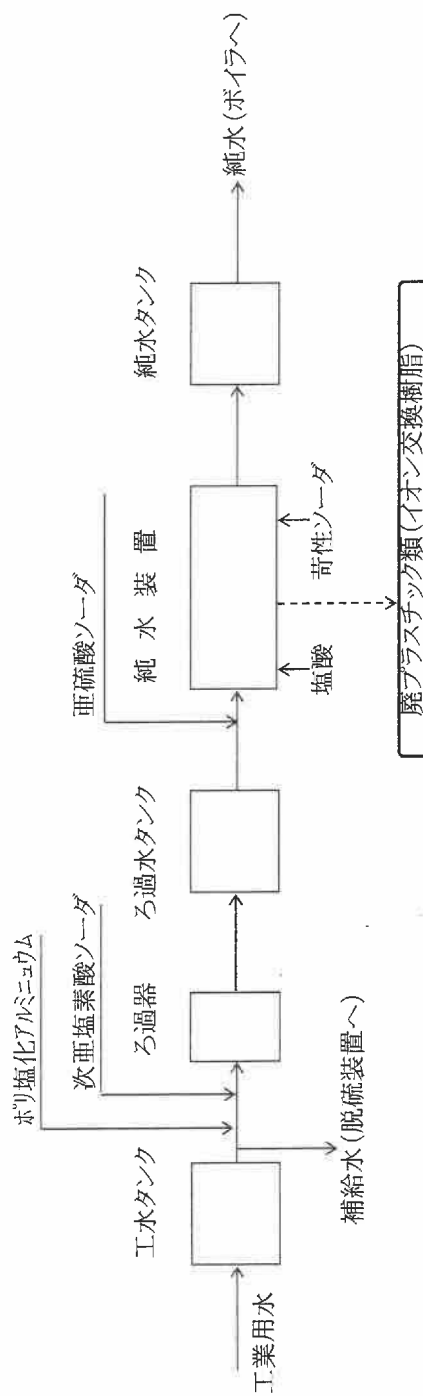


発電フロ-1

石炭受入系統 図3-1

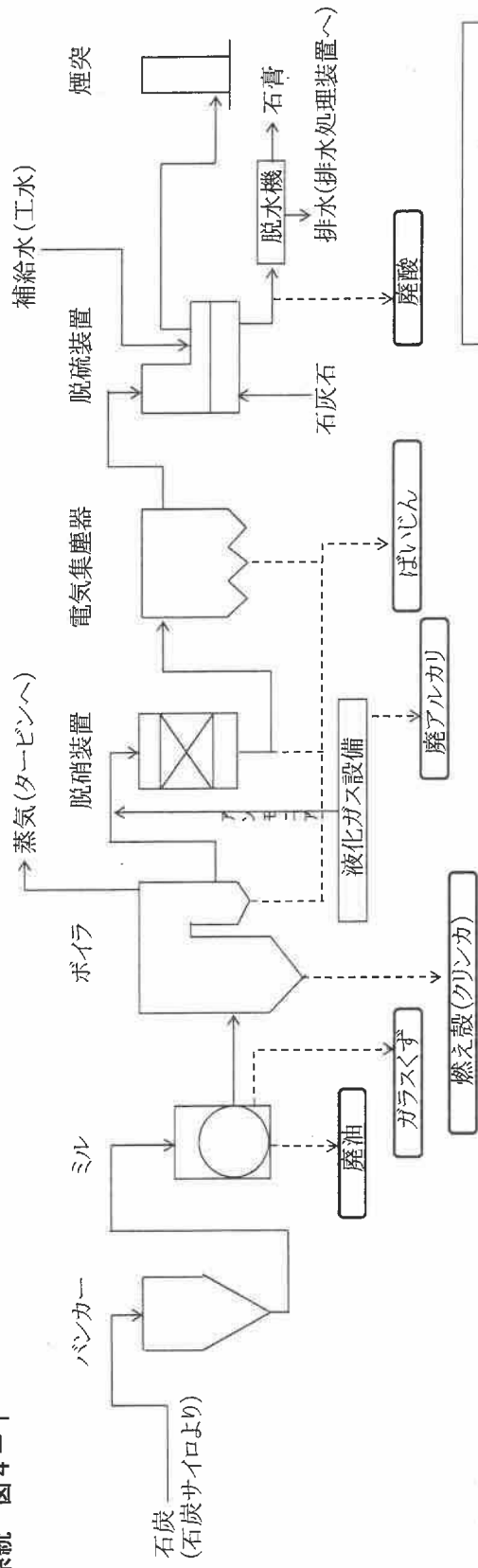


補給水系統 図3-2

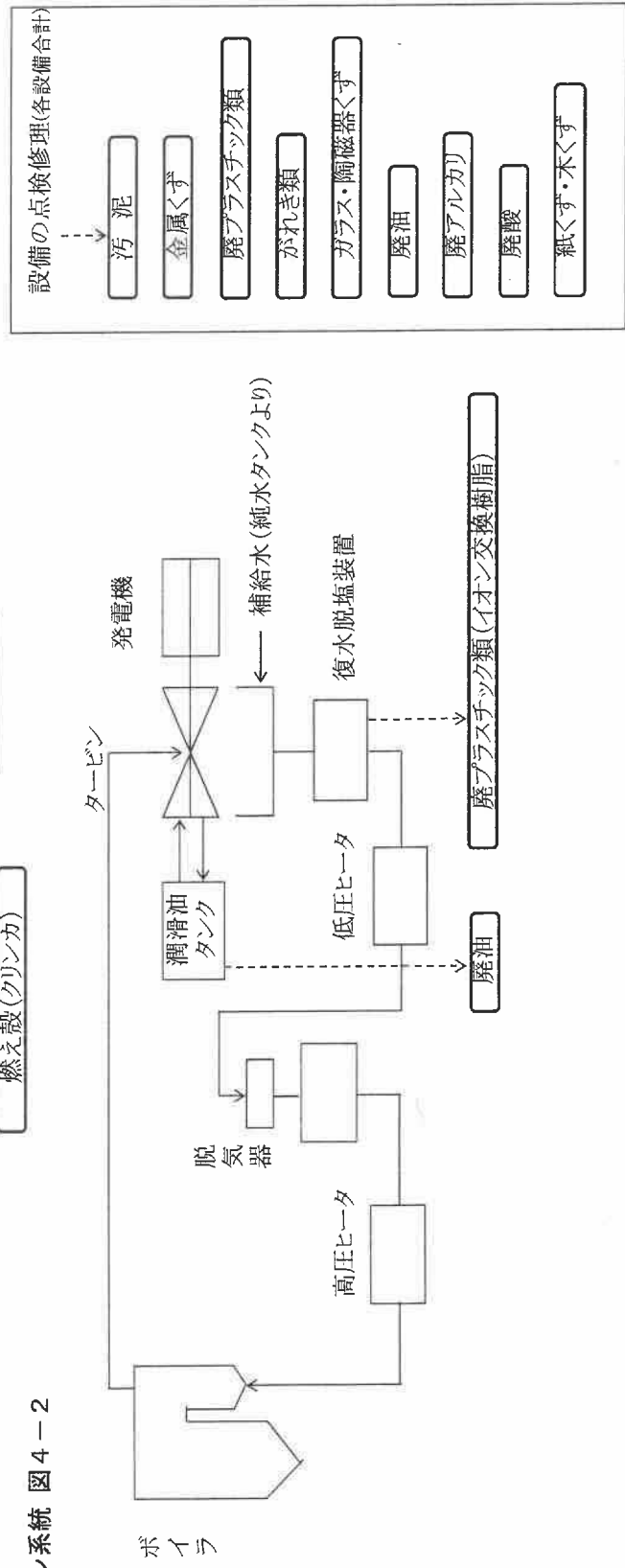


発電フロー 2

ボイラ系統 図4-1

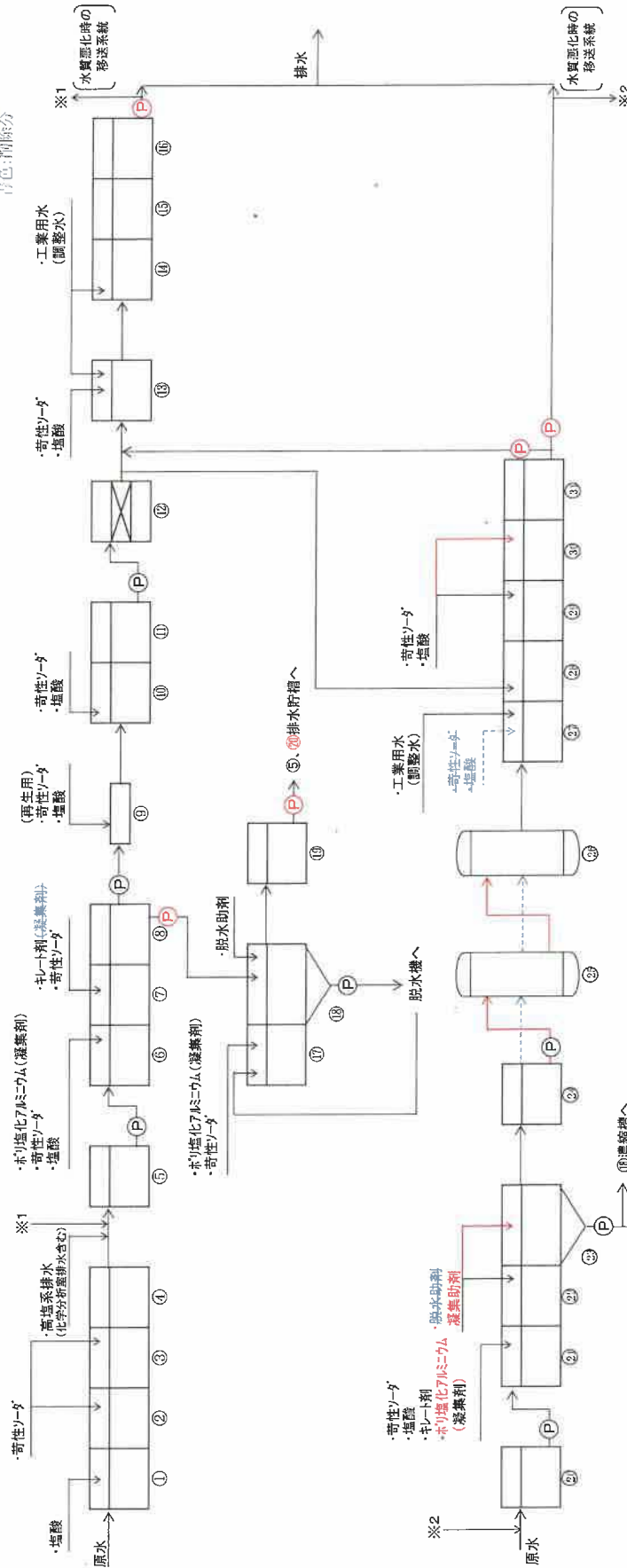


タービン系統 図4-2

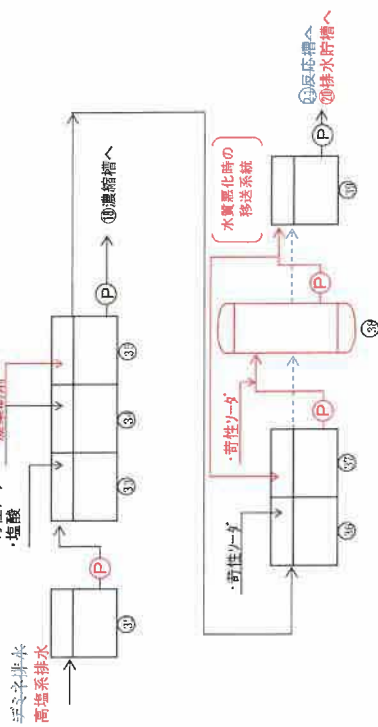


排水処理フロー

赤色:追記,修正分
青色:削除分

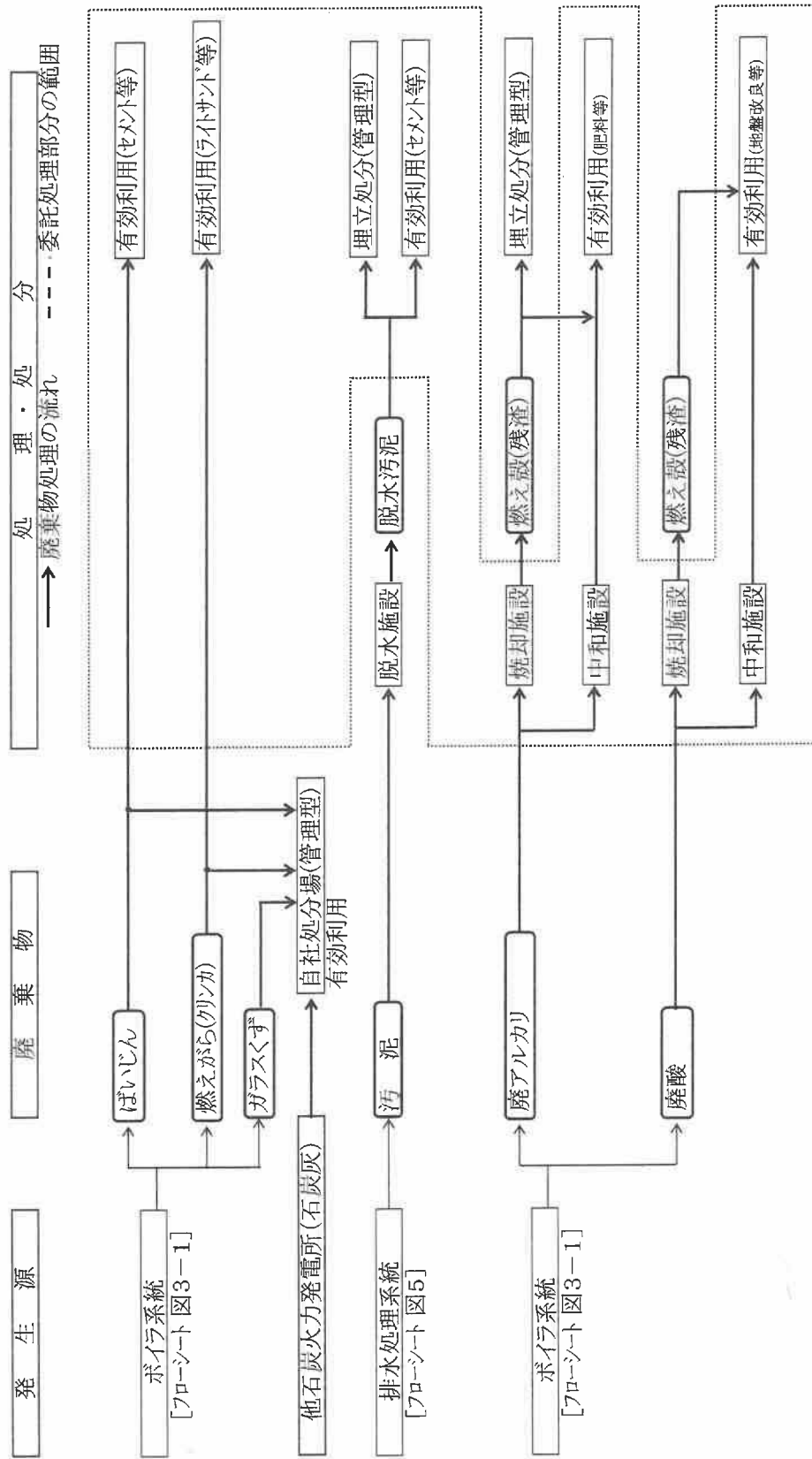


番号	名称	寸法(m)	容量(m³)	番号	名称	寸法(m)	容量(m³)
①	NS分解槽	3.0W×3.5L×3.7H	32m³	②	排水貯槽	10.0W×20.0L×5.2H	800m³×2基
②	原水還元槽	2.0W×3.5L×3.7H	20m³	③	反応槽	2.0W×3.0L×5.2H	10m³
③	マガンH調整槽	2.0W×3.5L×3.7H	20m³	④	凝集槽	1.5W×2.0L×5.2H	5m³
④	マガンH酸化槽	12.0W×3.5L×3.7H	120m³	⑤	沈殿槽	5.0W×5.0L×5.2H	120m³
⑤	溶気化排水貯槽	25.0W×8.75L×4.45H	800m³×2基	⑥	No.1中継槽	3.0W×7.5L×5.2H	60m³
⑥	No.1H調整槽	4.0W×3.4L×3.5H	32m³	⑦	ろ過槽	2.0φ×3.05H	144m³×2基
⑦	反応槽	4.0W×3.4L×3.5H	32m³	⑧	COD吸着塔	2.4φ×3.05H	144m³×2基
⑧	循環槽	4.0W×10.6L×3.5H	120m³	⑨	混合槽	2.5W×3.0L×5.2H	20m³
⑨	膜分離装置	0.2φ×2.98L/本	10本/列×4系列	⑩	No.1最終中和槽	4.0W×8.5L×5.2H	120m³
⑩	No.2H調整槽	2.5W×2.5L×3.5H	16m³	⑪	No.2最終中和槽	2.5W×3.0L×5.2H	20m³
⑪	No.1中継槽	10.0W×8.6L×3.5H	220m³	⑫	No.2最終中和槽	2.5W×3.0L×5.2H	20m³
⑫	COD吸着塔	3.2φ×3.5H	20m³	⑬	処理水槽	7.5W×9.0L×5.2H	120m³
⑬	中和槽	2.5W×3.0L×3.5H	20m³	⑭	N系排水貯槽	1.25φ×2.0H	2m³
⑭	凝集槽	1.6W×3.0L×3.5H	1440m³	⑮	N系反応槽	1.1φ×1.5H	1m³
⑮	逆流水槽	10.0W×6.6L×3.5H	9140m³	⑯	N系凝集槽	3.2φ×3.05H	50m³
⑯	処理水槽	10.0W×2.0L×3.5H	50m³	⑰	N系沈殿槽	1.25φ×2.0H	2m³
⑰	No.3H調整槽	2.6W×2.6L×3.5H	16m³	⑱	N系H調整槽	1.94φ×2.5H	5m³
⑱	濃縮槽	12.0W×12.0L×5.0H	4320m³	⑳	N系中継槽	1.2φ×7.83H	5m³/h
㉑	No.2中継槽	2.6W×5.7L×3.5H	4320m³	㉒	逆流水槽	7.0W×8.5L×5.2H	200m³



廃棄物発生フロー1

廃棄物発生系統 1 図 6



廃棄物発生フロー2

廃棄物発生系統2 図7

